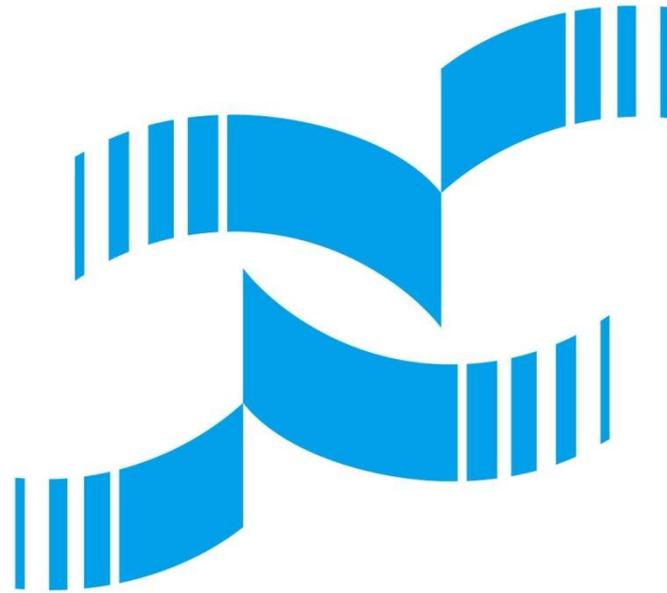


2014年3月期第2四半期 決算概要



2013年11月11日

日本製紙株式会社



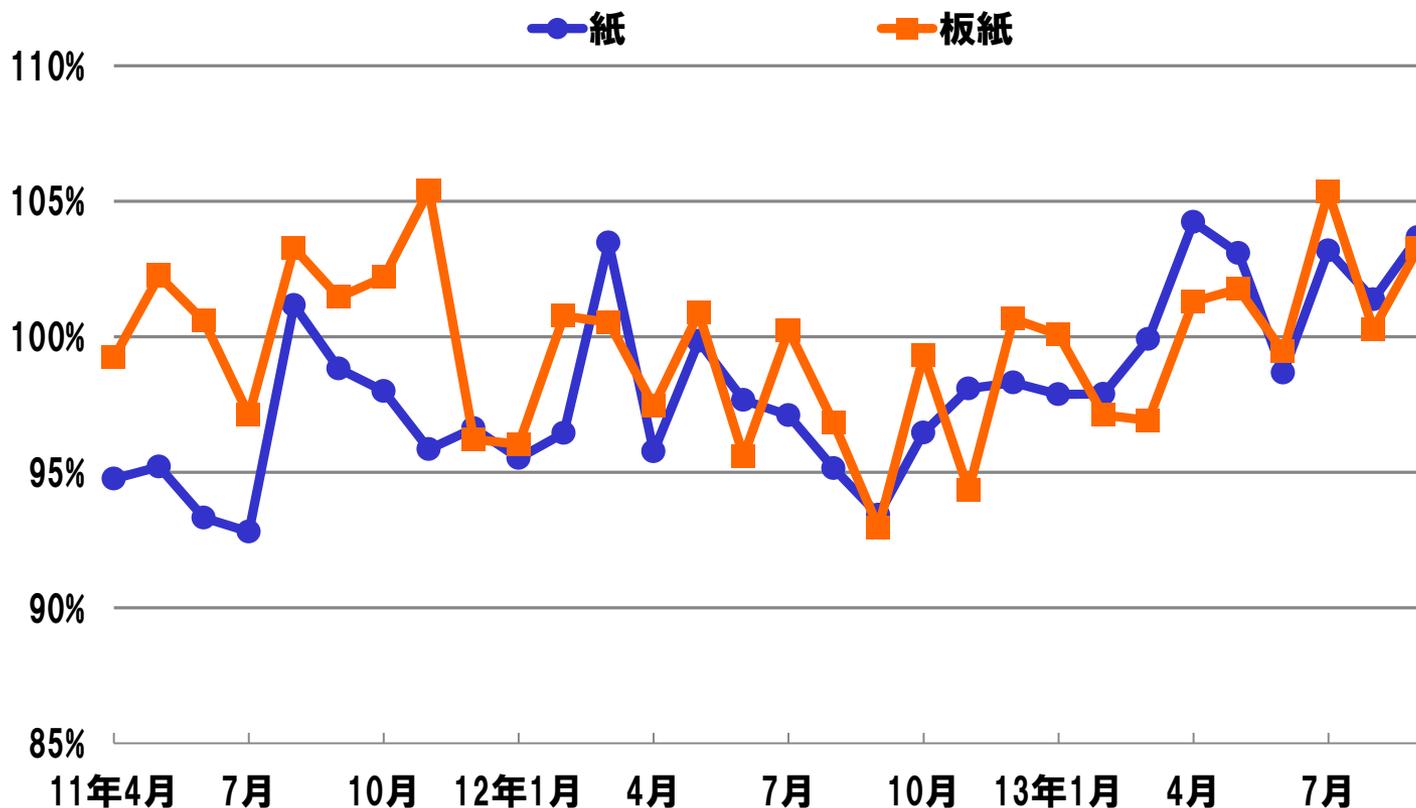


- (1) 2013年4～9月 事業環境の概要**
- (2) 2014年3月期第2四半期累計 決算概要**
- (3) 2013年4月以降の主なトピックス**
- (4) 2014年3月期 業績見通し**



紙・板紙とも国内出荷量が好調に推移

メーカー国内出荷量 対前年比



出所: 日本製紙連合会

(1) 事業環境の概要 - 国内メーカー販売量、輸入量



国内出荷と輸出が増加、輸入は減少

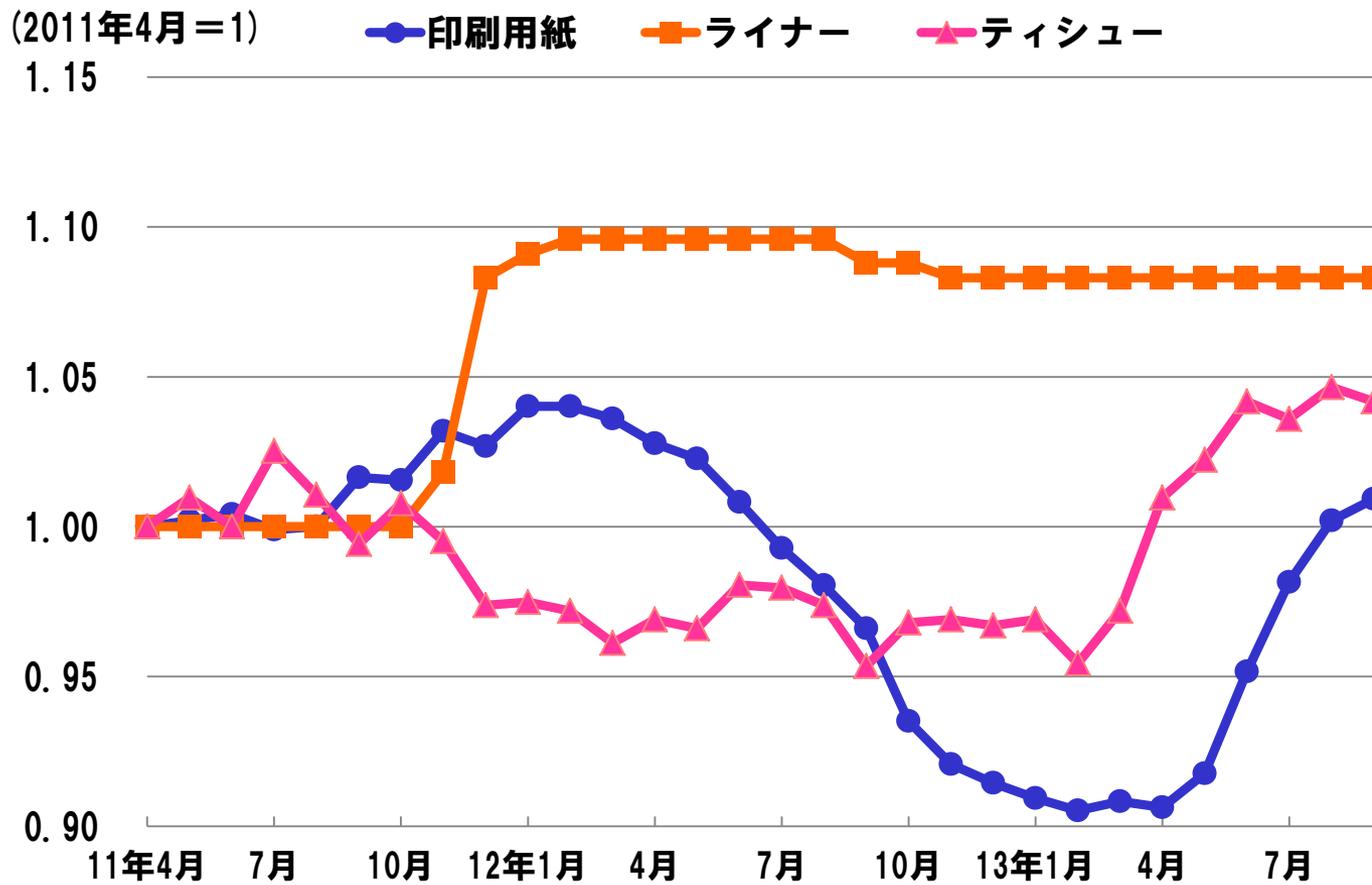
		2013年4月～9月 国内メーカー販売実績				2013年4月～9月実績	
		国内		輸出		輸入	
		数量 (千t)	前年 同期比	数量 (千t)	前年 同期比	数量 (千t)	前年 同期比
紙	新聞巻取紙	1,580	▲1.4%	1	▲34.9%	27	17.6%
	印刷・情報用紙	4,027	5.7%	290	25.1%	715	▲15.3%
	塗工印刷用紙※	2,322	7.9%	227	30.7%	351	▲25.6%
	非塗工／特殊印刷用紙	1,061	4.7%	45	4.9%	85	▲21.1%
	情報用紙	644	0.1%	19	18.5%	279	5.4%
	その他の紙 (包装・衛生・雑種紙等)	1,580	▲2.1%	89	35.0%	20	▲2.5%
合計		7,188	2.3%	380	27.1%	762	▲14.2%
板紙	段ボール原紙	4,361	2.4%	88	231.7%	46	▲32.9%
	紙器用板紙他	1,099	0.1%	13	12.1%	145	1.5%
合計		5,459	1.9%	101	163.7%	192	▲9.6%
紙・板紙合計		12,647	2.1%	481	42.6%	953	▲13.3%

※ 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む。

出所：日本製紙連合会



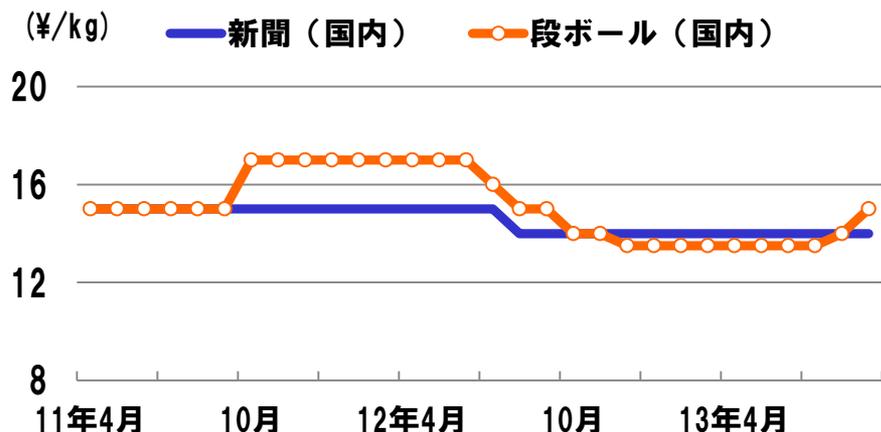
印刷用紙の価格修正が浸透



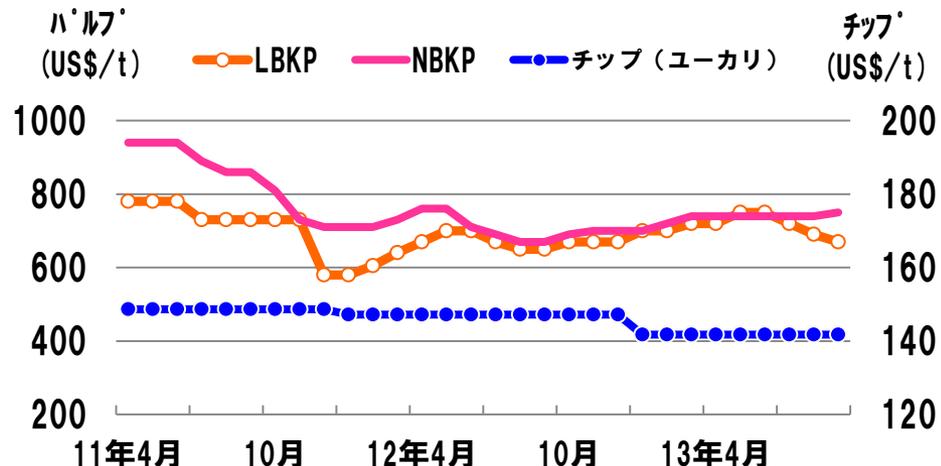


段ボール古紙価格が上昇、米ドルは100円弱で推移

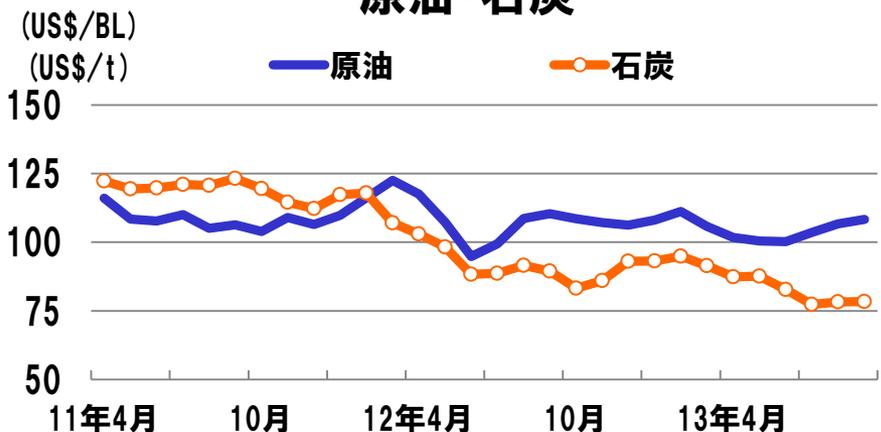
古紙



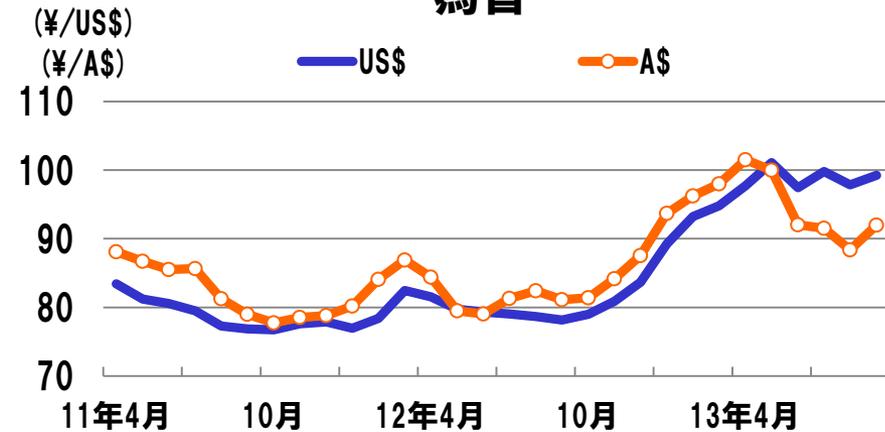
チップ・パルプ



原油・石炭



為替





(2)決算概要 - ハイライト

(単位:億円)	FY2013/1H 実績	FY2012/1H 実績	増減 (対前年)
<売上高>	5,233	5,072	161
<営業利益>	104	127	▲23
<経常利益>	109	102	7
<四半期純利益>	92	17	75

- ❑ 販売数量の回復などにより増収
- ❑ 印刷用紙価格は期中を通じて上昇、下期以降に価格効果が本格寄与
- ❑ 洋紙事業の復興計画などのコストダウン努力が収益を下支え
- ❑ 固定資産の売却等により当期純利益は前年比5.3倍と大幅に改善



販売数量の回復などにより増収

上段:売上高
下段:営業利益
(単位:億円)

	FY2011		FY2012		FY2013	対前年 増減
	上期	下期	上期	下期	上期	
紙パルプ	4,041	4,136	3,994	4,019	4,129	135
	89	153	75	54	58	▲17
紙関連	482	453	481	463	469	▲13
	41	26	34	28	27	▲7
木材・建材・ 土木建設関連	281	326	278	329	317	39
	7	18	9	18	11	1
その他	311	394	319	367	319	0
	7	24	8	24	8	0
合計	5,115	5,309	5,072	5,179	5,233	161
	144	221	127	124	104	▲23



生産能力回復により国内・輸出とも出荷量が増加

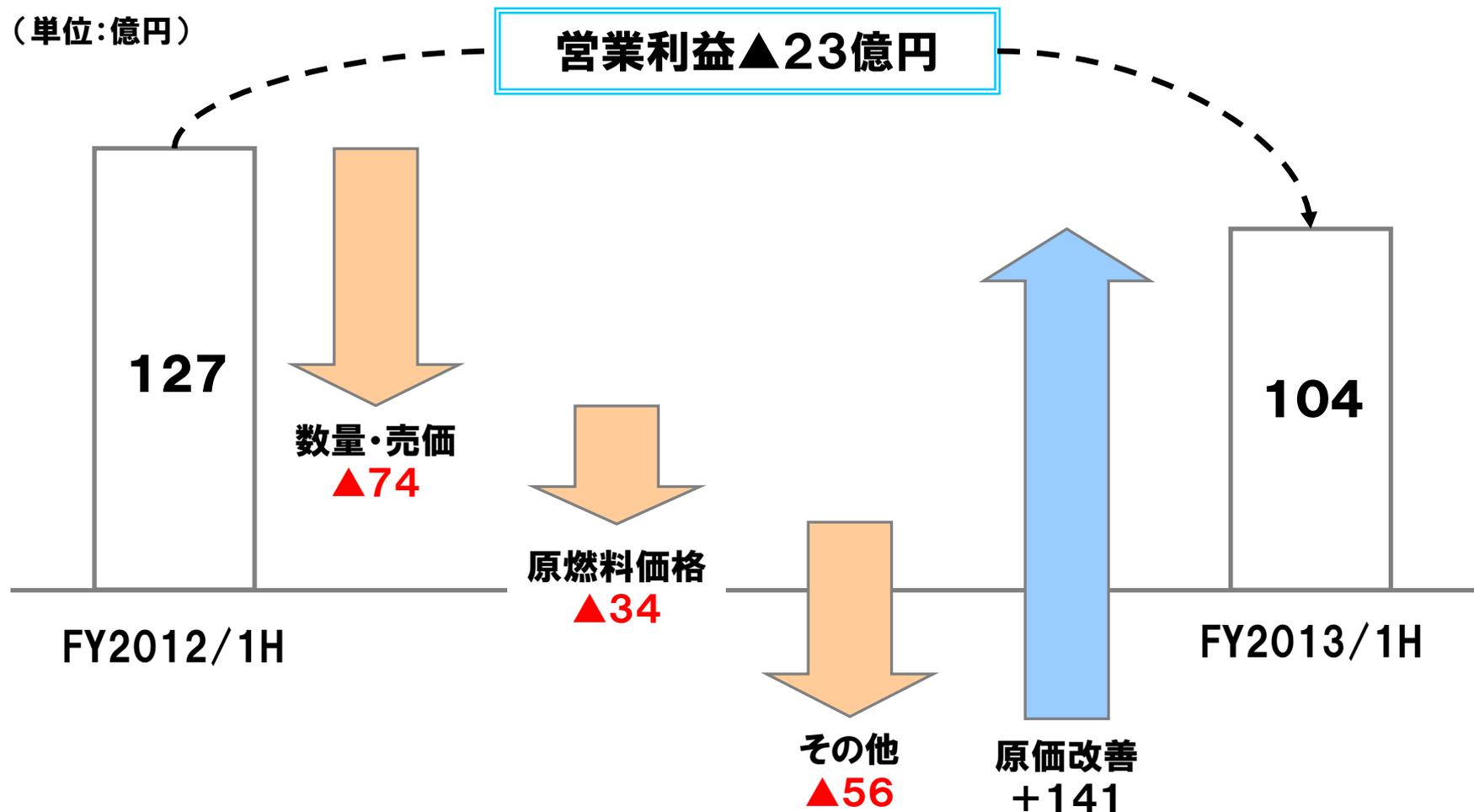
(単位:千トン)

		FY2012/1H	FY2013/1H	前年同期比
紙	新聞用紙	583	574	▲1.6%
	印刷・情報用紙	1,181	1,274	7.9%
	塗工紙	631	704	11.5%
	非塗工紙	279	298	6.9%
	情報用紙	271	273	0.5%
	包装・雑種紙他	157	151	▲3.7%
	国内	1,920	1,999	4.1%
輸出	41	96	133.5%	
紙合計		1,961	2,095	6.8%
板紙	段ボール原紙	580	588	1.3%
	紙器用板紙他	171	169	▲0.9%
	国内	751	757	0.8%
	輸出	23	36	55.5%
	板紙合計	774	793	2.4%
紙・板紙合計		2,735	2,887	5.6%



自助努力による原価改善が収益を下支え

(単位:億円)



有利子負債を着実に削減

(単位:億円)

	2013年 3月末	2013年 9月末	増減
総資産	14,977	14,643	▲335
現預金	1,109	909	▲200
受取手形・売掛金	1,989	1,955	▲34
棚卸資産	1,493	1,564	71
その他流動資産	482	385	▲97
有形・無形固定資産	7,701	7,639	▲62
投資その他資産	2,202	2,190	▲13
負債合計	11,013	10,483	▲530
有利子負債(リース債務含む)	8,302	7,912	▲391
その他負債	2,710	2,571	▲139
純資産合計	3,965	4,160	195
うち株主資本	3,814	3,863	49

(2)決算概要 - 連結キャッシュ・フロー



(単位:億円)

項目	FY2012/1H	FY2012/1H
営業活動によるCF	124	299
税金等調整前当期純利益	36	159
減価償却費	319	313
運転資金増減	▲273	▲171
その他	42	▲1
投資活動によるCF	▲284	▲40
固定資産取得	▲269	▲255
固定資産の売却	8	66
その他	▲23	149
フリーCF	▲160	259
財務活動によるCF	▲38	▲463
有利子負債増減	▲14	▲427
支払配当金	▲23	▲35
その他	▲0	▲1
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	2
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	7	2
現金及び現金同等物の期首残高	1,193	1,108
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,003	908



(3)2013年4月以降の主なトピックス

- 4月 3日 C02発生量低減に有効な新規バイオマス固形燃料を開発、
石炭火力ボイラーへのバイオマス燃料混焼が従来の約10倍まで向上可能に
- 4月 8日 国内初の「未利用材100%によるバイオマス発電事業」実施を決定(八代工場)
- 5月14日 四国最大規模のメガソーラープロジェクトを決定(徳島県小松島市)
- 6月 1日 エネルギー事業本部を新設
- 7月 1日 永豊餘ケイマン(台湾・永豊餘グループの板紙・段ボール事業)の株式を売却
- 7月 4日 投資ユニバースEthibel Investment Registerの「Ethibel EXCELLENCE」に選定
- 8月 6日 国際販売統括部を新設
- 8月 7日 10万kW級の石炭火力発電設備を建設・運営する発電事業会社設立を決定
(静岡県富士市)
- 8月27日 物流倉庫用地の売却を決定(東京都北区)
- 9月 2日 タイ国SCGペーパー社の植林・パルプ・紙事業への事業参画に向けた協議を開始
- 9月10日 印刷・情報用紙の価格修正を発表
- 10月30日 工場敷地を有効活用した太陽光発電事業を決定(大竹工場)
- 10月31日 セルロースナノファイバーの実証生産設備の運転を開始(岩国工場)

(4)業績見通し



(単位:億円)	FY2013 見通し	FY2013 当初見通し	FY2012
<売上高>	10,700	10,500	10,250
<営業利益>	300	300	251
<経常利益>	250	250	231
<当期純利益>	150	150	106

- ❑ 上期動向を鑑み売上高を上方修正、対前年増収増益の見通し
- ❑ 印刷・情報用紙の価格修正(9月10日発表)を反映
- ❑ 段ボール古紙価格上昇を反映、為替見通しを修正



(4)業績見通し - 前提条件

国内販売(通期見通し)

数量 : 洋紙 対前年同期比 +1.9%
 板紙 対前年同期比 +2.6%

売価 : 洋紙 印刷・情報用紙の価格修正を反映
 (2013年9月10日発表分)
 板紙 足元横ばい

主要原燃料価格・為替(下期見通し)

原油 : 105ドル/バレル(ドバイ)

石炭 : 95ドル/t(豪州炭ベンチマーク価格)

古紙 : 足元横ばい
 (8月の段ボール古紙価格引き上げを反映)

為替 : 米ドル 100円/ドル
 豪ドル 92円/ドル

2013年5月30日時点

+1.4%

+1.8%

印刷用紙の価格修正を反映
 (2013年3月5日発表分)
 足元横ばい

105ドル/バレル

95ドル/t

足元横ばい

95円/ドル

98円/ドル

(4)業績見通し - 紙・板紙販売数量



下期も輸出が引き続き増加、国内は概ね横ばいを想定

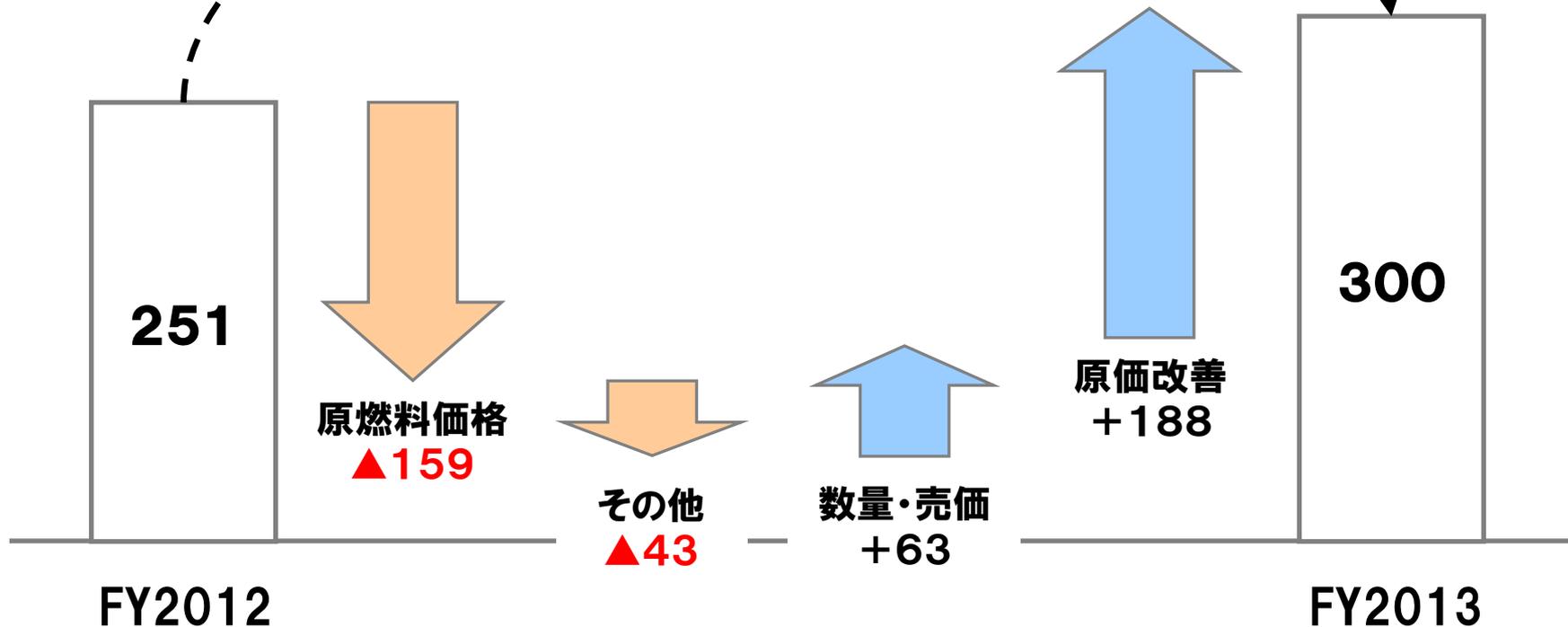
(単位:千トン)		FY2012	FY2013	前年同期比
紙	新聞用紙	1,184	1,162	▲1.9%
	印刷・情報用紙	2,455	2,554	4.0%
	塗工紙	1,342	1,413	5.3%
	非塗工紙	574	582	1.4%
	情報用紙	540	559	3.4%
	包装・雑種紙他	311	308	▲0.8%
	国内	3,950	4,024	1.9%
輸出	102	210	106.2%	
紙合計		4,052	4,234	4.5%
板紙	段ボール原紙	1,144	1,182	3.3%
	紙器用板紙他	347	348	0.2%
	国内	1,491	1,530	2.6%
	輸出	47	80	69.4%
板紙合計		1,538	1,609	4.6%
紙・板紙合計		5,590	5,843	4.5%



印刷・情報用紙の価格修正効果が発現

(単位:億円)

営業利益+49億円



(4)業績見通し - 主要指標



	FY2009	FY2010	FY2011	FY2012	FY2013 /1H	FY2013 (見込)
売上高営業利益率	3.9%	3.2%	3.5%	2.5%	2.0%	2.8%
売上高経常利益率	3.4%	2.9%	0.6%	2.3%	2.1%	2.3%
D/Eレシオ:負債資本比率	1.64	1.75	1.94	1.89	1.81	1.76
設備投資額(億円)	356	466	572	533	227	519
減価償却費(億円)	819	786	744	649	313	631
純有利子負債(億円)	7,386	7,275	7,189	7,193	7,003	6,900
正規従業員数(人) ^(*)	14,210	13,834	13,407	13,052	13,269	13,171

(*) 2013年度より、十條サーマル社を新規連結



注意事項

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

日本製紙株式会社